

【市長】

はじめに、本年6月24日から

「ふくじんきおうふぜん副腎機能不全」による体調不良のため、約2か月にわたり、公務にあたれなかったことについて、心からお詫びを申し上げます。

私にとって最後の任期中であり、2度目の職務代理期間をつくってしまったことは、大変重く受け止めておりますが、残された任期、覚悟をもって、市政運営を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

第7回市議会定例会を、9月5日木曜日に開会するため、本日、招集告示をさせていただきました。

今議会に提出を予定している案件は、

●報告として、「継続費の精算」が2件、

「健全化判断比率及び資金不足比率」が1件、

「専決処分」が1件の、計4件、

●議案として、「人事案件」が1件、「決算認定等」が8件、

「補正予算」が4件、「条例案件」が2件、

「北海道後期高齢者医療広域連合規約の変更」が1件、

「土地の譲渡」が1件の、計17件、

以上、報告、議案を合わせまして、合計21件となります。

詳細につきましては、担当部長から説明させていただきます。

【総務部長】

第7回市議会定例会提出予定案件につきまして、御説明いたします。

それでは、報告から御説明申し上げます。

3ページを御覧ください。

報告1の「継続費の精算について」は、一般会計の令和4年度及び令和5年

度を継続年度とする住宅建設事業（日新団地市営住宅１２号棟）が終了しましたので、その精算報告をするものでございます。

次に４ページ報告２の「継続費の精算について」は、下水道事業会計の令和３年度から令和５年度までを継続年度とする西町下水処理センター消化ガス発電設備更新事業が終了しましたので、その精算報告をするものでございます。

次に５ページ報告３の「健全化判断比率及び資金不足比率について」は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、令和５年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率を報告するものでございます。

次に６ページ報告４の「専決処分について」は、市営住宅の明渡しに係る訴えの提起について、８月１９日付け専決処分により、札幌地方裁判所（苫小牧支部）に行うため、これを議会に報告するものでございます。

内容につきましては、市営住宅の入居者１人に対し、住宅の明渡しと滞納家賃等の支払を求めるものでございます。

次に、議案について御説明申し上げます。

７ページを御覧ください。

議案１の「苫小牧市教育委員会委員の任命について」は、高橋 憲司（タカハシ ケンジ）委員が、本年１０月２日をもって任期満了となるため、後任者の任命について、議会の同意を求めるものでございます。

次に８ページ議案２から議案５までは、「令和５年度苫小牧市一般会計及び特別会計決算の認定について」、議会の認定を求めるものでございます。

次に９ページ議案６から議案９までは、「令和５年度苫小牧市企業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について」、議会の議決及び認定を求めるものでございます。

１０ページの補正予算につきましては、のちほど財政部長から説明いたします。

次に１１ページ議案１４の「苫小牧市個人番号の利用に関する条例の一部改正について」は、児童手当法の改正により特例給付が廃止されるため、関係規定を整備するものでございます。

次に１２ページ議案１５の「苫小牧市国民健康保険条例の一部改正につい

て」は、国民健康保険法の改正に伴い、マイナンバーカードと被保険者証が一体化されることにより、被保険者証の返還に係る規定が廃止されるため、関係規定を整備するものでございます。

次に13ページ議案16の「北海道後期高齢者医療広域連合規約の変更について」は、当該規約の変更について、議会の議決を求めるものでございます。

最後に14ページ議案17の「土地の譲渡について」は、市有地を譲渡することについて、議会の議決を求めるものでございます。

譲渡する土地につきましては、苫小牧市ウトナイ南2丁目909番1の宅地で、面積は3万5,219.79平方メートルでございます。譲渡の方法は売払い、譲渡予定価格は5億8,182万円であり、譲渡の相手方は、大東開発株式会社でございます。

以上で、簡単ではございますが、私からの説明を終わらせていただきます。

【財政部長】

令和6年度 第7回市議会定例会 補正予算（案）概要をお願いします。

資料の2ページから5ページに総括表を記載しておりますが、今回の補正は、一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険事業会計、水道事業会計の4会計でございます。

一般会計の補正額は、2ページの歳入、3ページの歳出、ともに、5億1,278万1千円の増額補正でございます。

次に、特別会計及び企業会計の補正額は、4ページの歳入、5ページの歳出、ともに、3億1,609万5千円の増額補正で、一般会計と合わせた補正の総額は、8億2,887万6千円でございます。

内容につきまして、一般会計から説明させていただきます。なお、指定寄附金の基金への積み立て等につきましては説明を省略させていただきます。

6ページ第2款『総務費』、1番「植苗ファミリーセンター整備事業費」は、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、植苗ファミリーセンターのカーテンを購入するものでございます。

2番「植苗ファミリーセンター施設改修事業費」は、灯油漏洩に係る施設の改修工事費でございます。

4 番「スポーツ施設整備費」は、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、沼ノ端アイスアリーナにカーリング用品を購入するものでございます。

7 ページ第 3 款『民生費』、6 番「重層的支援体制整備移行準備事業費」は、国補助金を活用し、令和 7 年度から実施する「重層的支援体制整備事業」の準備として、居場所事業等を行うものでございます。

7 番「生活保護システム改修事業費」は、法改正に伴うシステム改修でございます。

第 4 款『環境衛生費』、8 番「ゼロカーボン推進啓発事業費」は、指定寄附金等を活用し、環境啓発グッズを購入するものでございます。

第 5 款『労働費』、9 番「地方就職学生支援事業費」は、道補助金を活用し、首都圏大学に在学する学生が道内企業へ就職活動した際の交通費の補助を行うものでございます。

第 7 款『商工費』、10 番「企業立地振興条例助成金」は、条例に基づく新增設等を行った企業 6 社に対する助成金でございます。なお、令和 7 年度と 8 年度の 2 か年分につきまして、債務負担行為を設定するものでございます。

8 ページ第 8 款『土木費』、11 番「単独道路舗装事業費」及び 12 番「単独道路新設改良費」は、損傷や老朽化の著しい路線について、計画を前倒して整備を行うものでございます。

13 番「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業費」は、事業の一部廃止に伴い、事業費を減額するものでございます。

第 12 款『諸支出金』、15 番「減債基金積立金」は、株式会社苫東の剰余金配当を同基金に積み立てるものでございます。

9 ページ 16 番「過誤納還付金外」は、国・道補助金等の精算に伴う償還金の不足分でございます。

17 番「備荒資金組合納付金」は、令和 5 年度雪氷対策費の執行残のうち、一般財源相当額を積み立てるものでございます。

10 ページ「債務負担行為の追加」でございますが、商工費「企業立地振興条例に基づく助成金（令和 6 年度分）」は、先ほどご説明させていただきました、条例に基づく新增設を行った企業に対する助成金でございます。

一般会計は以上でございますが、資料の 14 ページ以降に、事業の概要等を

掲載しておりますので、ご参照ください。

次に、11ページ国民健康保険事業特別会計の第5款『基金積立金』、1番「国民健康保険事業基金積立金」は、令和5年度の決算剰余金を同基金へ積み立てるものでございます。

12ページ介護保険事業特別会計の第6款『諸支出金』、1番「償還金及び還付加算金」は、令和5年度国庫支出金等の精算に係る返還金でございます。

第7款『基金積立金』、2番「介護給付費準備基金積立金」は、令和5年度の決算剰余金等を同基金へ積み立てるものでございます。

13ページ水道事業会計の「債務負担行為の追加」でございます。

水道窓口業務等委託は、令和7年度から実施する窓口業務委託等について債務負担行為を設定するものでございます。

なお、20ページに資料を添付しておりますので、ご参照ください。

以上、簡単ではございますが、補正予算の説明を終わらせていただきます。

【市長】

次に、案件2「苫小牧市郷土貢献者特別表彰について」でございます。

この度、パリ2024オリンピック スケートボード女子パークで銀メダルに輝きました^{ひらき} 開^こ心^{こな}那選手を表彰いたします。

^{ひらき} 開選手は、前回の東京大会に続き、2大会連続で銀メダルを獲得され、市民に再び大きな感動を与えるとともに、郷土の名を全国に広め、本市のスポーツ史上に新たな歴史を刻む活躍をされました。

今後も、^{ひらき} 開選手を応援していくとともに更なるご活躍を期待しております。

説明は以上でございます。ご質問があれば、お受けいたします。